

令和 6 年 9 月 17 日

お知らせ

| | |
|-----|--------------|
| 課 名 | 農政企画課 |
| 担 当 | 立石・伊丹 |
| 内 線 | 3711・3713 |
| 直 通 | 086-226-7413 |

令和 6 年度(第 64 回)岡山県農林漁業近代化表彰の 受賞団体が決定しました！

県では、山陽新聞社との共催により、近代的な経営を行い地域農林漁業発展の先駆けとなっている優秀な団体等を表彰する「岡山県農林漁業近代化表彰」について、本年度の受賞団体を次のとおり決定しましたので、お知らせします。

なお、これら受賞 5 団体には、併せて農林水産大臣賞が授与されます。

記

1 受賞団体 別紙のとおり

(参考) 表彰状況

| 部 門 | R 2 | R 3 | R 4 | R 5 | R 6 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 農産部門 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 園芸部門 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 |
| 畜産部門 | - | 1 | - | - | 1 |
| 林産部門 | - | - | - | - | - |
| 水産部門 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 計 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |

2 表彰式

日時 令和 6 年 11 月 27 日 (水) 14:00~15:00

場所 県庁 3 階 大会議室

(岡山市北区内山下 2-4-6)

令和6年度（第64回）岡山県農林漁業近代化表彰受賞団体

| 部門 | 団体名・代表者・所在地 | 設立・構成 | 功 績 概 要 |
|------|--|------------------------|---|
| 農産部門 | 株式会社 荒井農産 代表取締役会長 <small>あらい たかふみ</small> 荒井 隆文 代表取締役社長 <small>あらい よしたか</small> 荒井 義隆 岡山市南区東畦548 | R2. 3. 10 1戸 | 県南部のほ場条件を活かし米麦の二毛作に取り組み県内トップクラスの大規模経営体で、農地集積やスマート農業技術の導入により省力化や生産性向上を図っている。酒米を中心に主食用米や飼料用米、二条大麦の他、園芸作物にも取り組み、県内大型農家の先進モデルとなっており、水田農業の発展に大きく貢献している。 |
| | 農事組合法人 軽部営農組合 理事長 <small>さの たかし</small> 佐野 卓之 総社市清音軽部901 | H28. 1. 4 36戸 | 立地条件を活かした品目導入と高い土地利用率により収益を確保し、県平均作業賃金を上回る時給と出資配当を出しながら、将来の機械装備に向けた内部留保を行うなど、安定的な農業経営を実現している。また、地域農業の持続性を見据えた人材育成や、周辺農家の経営支援の視点を併せ持った法人運営は、地域農業の模範となっている。 |
| 園芸部門 | 晴れの国岡山農業協同組合 鏡野町水気耕部会 部会長 <small>いのうえ ゆういちろう</small> 井上 雄一郎 苫田郡鏡野町古川1000 | H4. 4. 1 4戸 | 水気耕栽培や複合環境制御システムをはじめとした先進技術により、高品質なトマトの長期安定出荷を実現し、県内有数のトマト産地を牽引している。また、各種事業を活用した生産基盤の整備に加え、経営改善面では外部の指導を積極的に取り入れることで、世代交代後も安定した経営を実現しており、県内の模範となる組織となっている。 |
| 畜産部門 | 株式会社 福田種鶏場 代表取締役社長 <small>やまがみ ゆういちろう</small> 山上 祐一郎 岡山市中区西川原一丁目16番9号 | S29. 4. 3 1戸 | 創業以来「よい雛」を社是に掲げ、令和2年には世界最先端のオランダ式システムを導入した孵卵施設を新築し、高品質かつ省力的な雛の生産に取り組んでいる。令和3年及び5年には全国のチャンキー種のコンテストにおいて歴代最高の孵化成績を記録して日本一に輝いた。高品質な雛を県内のみならず西日本を中心とする養鶏場に供給することにより、国内の肉用鶏振興に大いに貢献している。 |
| 水産部門 | 湯原漁業協同組合 代表理事組合長 <small>やまぐち まさよし</small> 山口 正義 真庭市豊栄1528番地 | S25. 5. 20 168名 | アマゴ、ニジマスの種苗生産に取り組み、県内へ放流用種苗として供給するなど、水産資源の維持・増大に重要な役割を果たしてきた。さらに、湯原温泉に隣接した立地条件を活かし、観光客や遊漁者を対象とした観光釣り場の運営に取り組み、人気の高いフライフィッシング専用の釣り場を設けるなど、安定的な漁場利用と遊漁者の確保に尽力しており、本県内水面漁業の振興のほか、内水面漁協運営の先進事例として評価される。 |